

【情報公開文書】

作成日2026年6月12日
(最終更新日2026年6月12日)

受付番号： I2026-182

課題名： 当院における点状脈絡膜内層症（Punctate Inner Choroidopathy：PIC）に対する抗 VEGF 薬の治療成績の検討

1. 研究の対象

2012 年 8 月～2026 年 7 月に当院を受診した PIC 患者

2. 研究期間

研究実施許可日～2031 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 研究実施許可日以降

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

本研究の目的は、当院における PIC に伴う脈絡膜新生血管（CNV）に対する抗 VEGF 薬治療後の視力予後および治療成績を後方視的に解析することである。PIC は近視を有する若年女性に好発する炎症性脈絡網膜疾患であり、約 30%の症例で CNV を合併すると報告されている。PIC 関連 CNV に対しては抗 VEGF 薬硝子体注射が広く施行されているが、本邦における長期治療成績についての報告は限られている。本研究では、当院で抗 VEGF 薬治療を施行した PIC 関連 CNV 症例を対象として、治療前後の視力変化や治療経過を解析し、その有効性および長期的な治療成績を検討する。

5. 研究方法

本研究は、後ろ向き観察研究（retrospective observational study）とする。既に当院で PIC に伴う CNV に対して抗 VEGF 薬硝子体注射治療を施行された成人（18 歳以上）患者の既存診療情報を用いて解析を行う。新たな検査や治療介入は行わず、診療録、視力検査結果、眼軸長、眼底所見、OCT 画像所見、蛍光眼底造影検査所見、治療内容等の既存情報を匿名化して解析する。試料・情報の取得は行わず、既存試料・情報のみを利用する。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- ・ 視力 (Best Corrected Visual Acuity : BCVA)
 - ・ 眼軸長
 - ・ 眼底所見
 - ・ 光干渉断層計 (OCT) 所見
 - ・ 蛍光眼底造影検査所見
 - ・ 抗 VEGF 薬の種類および投与回数
 - ・ 経過観察期間
 - ・ その他診療録に記載された臨床情報
- (個人を特定できる氏名、生年月日、患者 ID 等は使用しません)

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

研究責任者：東京科学大学眼科学分野 杉澤啓吾

共同研究者：東京科学大学眼科学分野 有馬レナ、竹内弥生

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は大学の運営費を用いて行われます。特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
担当者の所属・氏名：東京科学大学病院 眼科 杉澤啓吾
連絡先： 03-5803-5302

当院の研究責任者：東京科学大学病院 眼科 杉澤啓吾

1 1. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ
03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）